

2023・2024 年度東京都中野区における父親支援に関する研究実施のお知らせ

帝京大学医療技術学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って、

看護学科にて実施されるものです。

研究期間：2024年11月12日～2028年3月31日

〔研究課題〕

妊娠期から0歳児の子育て期における父親支援の検討

〔研究目的〕

2022年には産後パパ育休が創設されるなど、男性の育児参加の必要性が高まっている一方で、自治体における父親支援事業はまだ広まっていません。そこで本研究は、東京都助産師会新宿中野杉並分地区分会、東京都中野区、株式会社 Umblicus で行なっている父親支援事業の参加アンケートを用いて、父親支援のニーズと必要性を明らかにし、今後の活動を検討する示唆を得たいと考えています。

〔研究意義〕

本研究の成果を、学会や論文等で公表することにより、今後の父親支援における支援の内容を具体的に検討する一助となることが期待されます。

〔対象・研究方法〕

対象は、2023年4月から2024年10月に、東京都助産師会新宿中野杉並地区分会、東京都中野区、株式会社 Umblicus で開催された父親支援事業にご参加いただき、アンケートに回答いただいた父親の方々となります。研究方法は、アンケート内容に基づき、父親の支援へのニーズとその必要性を明らかにし、今後の父親支援のあり方を検討します。研究参加は、皆様の自由意思に委ねられています。

〔研究機関名〕

帝京大学医療技術学部看護学科 中 理恵

〔個人情報の取り扱い〕

本研究におけるデータ・情報は、個人を同定し得る情報は含まれておりません。データ・情報は、研究責任者（情報管理責任者）の研究室内で電子媒体に記録・保存し、施錠できる場所にて厳重に管理します。データ・情報を含む電子媒体は、本研究の終了を報告した日から10年を経過した日、又は本研究結果を公表した日から10年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保管致します。本研究で取り扱うデータ・情報は、本研究目的にのみ使用し、他の研究・研究機関への提供は致しません。

※対象となるご参加の方々に、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。なお、アンケートには個人情報が含まれず、回答後の参加拒否には対応できません。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：中 理恵（なか りえ）（助教）

住所：〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医療技術学部看護学科

TEL: 03-3964-1211（代表）〔内線 44535〕

E-mail: naka.rie.fv@teikyo-u.ac.jp